

『紡ぐ』

発行 教育相談室「あした塾」 発行責任者 滝井元之
連絡先 927-0014 石川県鳳珠郡穴水町梶りの197
☎・FAX 0768-56-1152 (自宅☎ 0768-56-1151)



実りの秋
異変は暑さが続いた。それでも、大変な暑さをしのぎ、秋の収穫が始まる。稲作。今年も穀物に恵まれた。写真は、今では珍しい稲架千の風景です。

いよいよ、今年もまた「米作りは今年で終りだ...」と話す農業従事者の方に出会った。高齢化が進み、跡継ぎが求められない現実があります。(写真は穴水町梶り内)

お知らせ 穴水発見の旅

11月の諸橋探訪は

11月4日(土)に予定していた「穴水発見の旅『諸橋探訪』」は都合により延期せざるを得なくなりました。当日は林家三平さんの三平堂落語会が行われることになったため、同日開催は困難であると判断いたしました。

『諸橋探訪』は11月17日(金)に

諸般の事情で「諸橋探訪」は11月17日(金)に変更し実施します。平日です。ぜひ参加ください。なお、今日の「諸橋探訪」は諸橋に灌漑用水路を建設した北出丑松翁の業績をたどる。能登祥也、前波の太夫の森を訪れる。を中心にいくつかの史跡などを巡りたいと思っています。詳細は次号でお知らせします。参加申し込みは「紡ぐ」タイトル横の連絡先までお願いいたします。



神の手?

9月12日、穴水町山中地内を車で走っていたとき、変わった雲に気づきました。思わず写真に。狂った地球に神の手が現れた...という感じ。想像力をたくましくしてください。

投稿を! 『紡ぐ』にいろいろな分岐で投稿をお願いします。意見や考え、提案、写真や俳句、短歌、何でもいいです。投稿の仕方はFAX、手紙などで。

9月議会から

令和5年4月定例会
(一般質問9月7日)

各議員の一般質問は以下の通りです。現在、能越ケーブルテレビで議会の様子が放映されています。ぜひ、ご覧になってください。

湯川裕子議員

- ① 災害時の個別避難計画についで ② 安全な道路と歩道の整備 ③ 町の歴史文化を観光に活かす ④ 宿泊観光客の受け入れ

大中正司議員

- ① 野良猫問題(地域猫活動) ② 普通会計職員の定数適正化計画 ③ 埋蔵文化財専門調査員の募集 ④ 町民の健康づくり他

川岩政一議員

- ① 宍戸町前朝対策 ② 地方創生SDGs(農地保全) 建設業者への柏作等の委託発注

宮本浩司議員

- ① 旧宍戸公民館・図書館跡地についで ② 宍戸町文化・スポーツ振興事業団についで(事業団の存続意義と果たす役割他)

監査委員は独立した機関として、「税金がムダづかいされていないか」「事業が効果的に行われているか」など、町が行う事業全般に対してチェックをします。(宍戸町行政情報) 疑問がわきます。監査委員は首長が指名し、議会で承認されることに決まっていますが、議員の中から選ばれる監査委員は、実に17年以上も一人の議員が独占しているという実態があります。他市町の議員さんからも「これは異常ではないか。宍戸町の議会はどうなっているのか。」と指摘されています。正しい監査ができているのか、?

議員はどうあるべき?

(議員必携です)

宍戸町の議会議員の平均年齢は又川県で唯一70歳越えの72.9歳です。また、県内最年長の議員もいます。皆さん、本当に町民のため、町のために活動していますか? 以前にも記事にしたことがありますが、議員必携を読

んでみてください。二元代表制を理解していない議員がいるようです。

裸の王様

おれいといえついても、それを言わない。

間違っていることをしても批判しない。へつらう。忸怩(そとく)する。こんなことを繰り返していって、権力を持った人は「裸の王様」になっています。その結果がどうなるか。皆さん、ご存知でしょうか。



これでいいの?

宍戸町の監査委員

は議員を有する議員監査委員と議会の議員から選任される議選監査委員の2名です。

何も言わない、何も要らない。失敗は成功につながる。批判は進歩、発展につながる。